



溝渕グループ SDGs宣言

【株式会社溝渕組、有限会社鈴木水道設備】

当社は、「人(お客様・社員・地域住民)を大切に、確かな技術力でお客様・地域に貢献する」という経営方針のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年7月25日

溝渕グループ

代表取締役 溝渕 学



重点項目(ターゲット2030)

確かな技術力による土木工事

常に安全を最優先し、培ってきた確かな技術力を活かして、水路工事や管工事を実施しています。資格取得支援など社員の成長をサポートし、更なる技術力の向上に取り組みます。

【主な取り組み】

事故防止マニュアルの作成、安全衛生状況の確認、事故・トラブルへの迅速な対応、資格取得支援、講習への参加、ベテラン社員によるOJT



地域社会への貢献

地域密着企業として、ステークホルダーの皆さまとのつながりを大切にしています。地域行事への積極参加や地域イベントの開催、災害対策の整備などを通じて、地域に貢献していきます。

【主な取り組み】

地域各種会合への参加、地域イベントへの積極参加及び開催、ステークホルダーとの対話・連携、災害対策の整備



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題として認識し、社員とともに環境意識を高めていきます。身近にできる環境への取り組みを実施し、環境負荷の低減に貢献します。

【主な取り組み】

ハイブリット車両の導入、排ガス規制対応車への順次切替え、廃棄物の分別徹底と適正処理、節水の励行



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりの個性を尊重し、差別やハラスメントのない会社を目指します。社員の声を大切にし、誰もが安心して働くことができる職場づくりに努めます。

【主な取り組み】

ハラスメント禁止、外国人研修生の受入れ、社員との面談の実施、社員の声や実情の把握、巡回による安全衛生状況の確認



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。